

熊本桜町再開発 商業施設 「シネマコンプレックス」「スーパーマーケット」が決定

九州産交ランドマーク株式会社（熊本市中央区花畑町4番3号 代表取締役社長：矢田 素史）は、熊本桜町再開発株式会社が熊本市中央区桜町にて施行中の「熊本都市計画 桜町地区第一種市街地再開発事業」における2019年夏に竣工予定の商業施設へ入居するシネマコンプレックスとスーパーマーケットとの出店を合意しました。

桜町再開発は、旧熊本交通センターや旧県民百貨店の跡地等（約3.7ha）に、総事業費755億円を投じて再開発される複合用途の大規模再開発事業です。商業施設の他、バスターミナル、ホテル、バンケット、オフィス等の事業用施設に加え、熊本市様が整備される公益施設（熊本城ホール）、分譲用の住宅等で構成され、周辺には熊本城をはじめ観光・文化施設が集積し、市の中心商店街にも近接しており、熊本及び九州の交流拠点として、2019年夏の竣工を予定しております。また、隣接地では熊本城と庭つづきをテーマとしたシンボルプロムナードの整備の検討も進んでいます。

■シネマコンプレックス

【出店会社】TOHOシネマズ株式会社

【特徴】非日常的な空間を意識した施設設計、最新設備の導入はもちろんのこと、多様なニーズに応えるべく上映作品においても人気のハリウッド大作や邦画をはじめ、日本の誇るアニメ作品、単館系と言われるアート作品などバラエティに富んだラインナップを上映予定です。さらにコンサートや演劇、スポーツのライブビューイング（生中継）等の非映画コンテンツにも積極的に取り組み、「熊本・新城下まち」の形成に貢献いたします。



※画像はイメージです

※詳細は、添付資料（TOHOシネマズ株式会社発表資料）をご確認ください。

■スーパーマーケット

【出店会社】株式会社フードウェイ

【特徴】福岡市内に本拠地を置き、北部九州、関東地区に展開する「提案型スーパーマーケット」で、熊本初出店です。市場直送の新鮮な魚や野菜、果物、切りたての美味しいお肉が盛りだくさん。幅広い品揃えに加え、バイヤー厳選の全国の逸品もご用意しております。毎日の食卓を楽しく彩るご提案をします。

おいしい食卓へのかけはし
Foodway
GROUP



※画像はイメージです

■熊本桜町再開発施設全体の施設概要

事業名称	熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業
所在地	熊本市中心区桜町3番13、14
敷地面積	30,266.83 m ²
延床面積	160,330 m ² 商業施設：約40,000 m ² 、公益施設（熊本城ホール）：約31,000 m ² バスターミナル：約15,000 m ² 、ホテル（ホテルトラスティ プレミア 熊本）：約8,000 m ² 、 住宅（ザ・熊本ガーデンズ）：約16,000 m ² バンケット：約2,500 m ² 、駐車場：約28,000 m ² 、 シネマコンプレックス(TOHOシネマズ熊本（仮称）)：約4,500 m ² 、 他
構造・規模	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上15階、地下1階
テナント店舗数	約160店舗（予定）
駐車場	約836台
開業予定	2019年夏
施設コンセプト	熊本城と庭つづき、まちに開かれた「おもてなしの庭」 「おもてなし」と日本人の精神性 それは「くまもとらしさ」そのもの
商業MD コンセプト	「わくわく」が溢れる城下の縁市（えにしいち） 街と繋がり、人と繋がり、モノ・コトと繋がり… 新しいモノ・コト・情報との御縁あふれる、毎日来たい場所
商業施設 フロアプラン	・B1F 多彩な食ライフを提案 スーパーマーケット（株）フードウェイ、食物販、フードホール、 ・1F 高感度な都市型ライフスタイルを提案 セレクトショップ、身の回り品、コスメ、カフェ ・2F ここから発信する「旬な熊本」 バスセンター、観光案内所、生活雑貨、服飾雑貨 ・3F 様々な「自分スタイル」をサポート アクティブライフ、カルチャー、ホビー、カジュアルダイニング ・4F 街中で体験できる「特別な時間」 シネマコンプレックス（TOHOシネマズ株）、スペシャルダイニング
公式HP	施設全体： https://www.kyusanko.co.jp/sakura_redevelopment/ 商業施設： https://www.kyusanko.co.jp/landmark/tenant/



全体イメージ



メインエントランス

＜お問い合わせ先＞
九州産交ランドマーク株式会社
管理部（担当：八別當、田中）
TEL：096-325-1218 FAX：096-322-2732